

問 市の除雪作業の委託先及び除雪機械等は十分な体制となっているか。

答 毎年5月中旬から委託業者へヒアリングを行い除雪計画を策定している。今年度も昨年度同様の体制を確保し、道路交通を維持していく。



録画配信はこちらから

市内医療環境の充実とかづの厚生病院の来春からの小児科常勤医の確保に向けた取り組みについて

問 公約とは違う状況が続いているが、かづの厚生病院の小児科が非常勤体制となることへの対応は。

答 かづの厚生病院の小児科常勤医師の派遣中止により、鹿角地域で唯一の小児入院病床がなくなることは、本市の子育て環境に大きな影響が及ぶものと危惧している。今後関係機関に対し、小児科診療体制の維持への

要望を行うとともに、独自に小児科医師確保に向けた取り組みを行うなど、小児科病床の継続に向け可能な限り努力していく。

観光産業の強化・振興について

問 八幡平温泉郷の入口に倒壊したままのホテルが見受けられるが、景観向上のため対処すべきではないか。

答 現在も所有権は破産手続きを終了した事業者にある。直ちに周囲に被害を及ぼす状況になく緊急性がないことから、行政代執行には課題があるほか、解体についても、費用の回収目途が立たないことから実現には至っていない。

質問した項目

- 人口減少に対する歯止め対策と、働く場所の確保への取り組みについて
- 市民にやさしい除雪事業について
- 市内医療環境の充実とかづの厚生病院の来春からの小児科常勤医の確保に向けた取り組みについて
- 観光産業の強化・振興について

黒澤 一夫 議員 (鹿山会)

質問時間 30分

問 財政調整基金を取り崩しなお2年連続の赤字だが、次年度は独自政策には取り組みめないのか。

答 一般財源の確保が難しい分を財政調整基金に依存し2年連続の赤字となっている。各種事業については選択と集中により施策を進めていく。



録画配信はこちらから

鹿角市の財政と次年度施策への影響について

問 小坂町を貧乏という県から、鹿角市は貧乏と見られているのか。

答 最新の財政力指数では小坂町は0.37、鹿角市は0.32であり、いずれも県内市町村の平均である0.30を上回るが、この指数による比較では本市の方が低い水準にある。

風力発電事業について

問 9月定例会一般質問での市長の風力発電事業受け入れの利点についての説明、計

画段階環境配慮書への市の意見書等から、市が受け入れを決定しているように受け取れるかどうか。また、今後の対応は。

答 事業実施には住民の理解が重要である。次の段階となる方法書の作成や、環境影響評価実施後の準備書の作成時点で住民説明会が実施されることから、分かりやすい資料を用い、丁寧な説明を行うよう事業者へ要請する。

また、市は制度上の手続きの中で、事業計画に対する意見を述べることを求められているが事業可否を決定する立場になく、市が事業の受け入れを決めているものではない。

丸岡 孝文 議員 (無会派)

質問時間 45分